

科目名	デザイン演習		Subject	Design practice	
サブタイトル	デザインと美のいろいろ				
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」		
開講年次	開講時期	必修／選択	美容芸術		社会実装
1 年	後期	必修			
授業形態	単位	時間			
演習	4 単位	60 時間	◎		
ゲストスピーカー招聘回					
教員名	菊池 信二		メールアドレス	shinji.kikuchi@・・・	
教員の略歴	東京藝術大学美術学部デザイン科卒業。デザインプロダクションを経て、グラフィックデザイン、イラストレーション、店舗壁画などのクリエイティブワークを幅広く活動。				
実践的教育	グラフィックデザイン、イラストレーションなどのクリエイティブワークの経験を活かした授業構成としている。				
オフィスアワー	授業の前後 3 0 分に直接声をかけてください。				

科目の概要																	
視覚の多様性から視覚伝達の多様性、そしてテーマに沿った基本思想をもとにデザインワークを学ぶ。幅広いデザイン領域を理解することで、美容デザインにおけるデザインの役割を把握し、自己のデザインを論理的に分析する力を養う。																	
授業方法																	
対面		オンライン		ハイブリッド		ディスカッション		プレゼンテーション		作品制作							
○		-		-		-		○		○							
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）																	
ディプロマポリシー		授業の目標															
美容芸術		様々な視覚伝達表現によるデザインワークを、自由な発想と独自の感性で、より面白く、より美しく表現できるようになる。															
教科書・教材																	
教科書		教員作成資料															
参考文献		なし															
各自準備教材		作品関連の資料															
評価方法																	
筆記試験		実技試験		受講態度		小テスト		レポート		プレゼンテーション		作品		課題		その他	
-		-		20%		-		-		10%		70%		-		-	
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。																	
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法																	
デザインプロセスにて個別に指導、講評会により、全体及び個別に講評を行います。																	
履修上の条件・注意																	
デザインワークにおけるプロセスの重要性から、基本的に遅刻、欠席は認めません ※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。																	
本科目履修と関連する資格																	

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 1 回	デザイン領域を学ぶ	幅広いデザイン領域を把握し関係づけることができる	作品関連の資料収集	240
第 2 回	美容芸術とデザインの関係性を学ぶ	美容芸術におけるデザインの役割を把握し関係づけることができる	作品関連の資料収集	240
第 3 回	視覚言語の多様性（1） 視覚の様々な可能性を学ぶ	視覚の多様性を把握し述べるができる	作品関連の資料収集、アイデア出し	240
第 4 回	視覚言語の多様性（2） 文字のいろいろな顔を学ぶ	視覚言語の様々な可能性を把握し述べるができる	作品関連の資料収集、アイデア出し	240
第 5 回	視覚言語の多様性（3） アイデアスケッチ、下図完成	視覚言語の様々な可能性を発見できるようになる	作品関連の資料収集、アイデア出し	240
第 6 回	視覚言語の多様性（4） 着色、完成	視覚言語の様々な表現の可能性を表現できるようになる	作品制作	240
第 7 回	視覚伝達の多様性（1） 新しいモノの見方を学ぶ	視覚伝達の様々な可能性を把握し応用することができる	作品関連の資料収集	240
第 8 回	視覚伝達の多様性（2） 資料収集、アイデアスケッチ	視覚伝達の様々な可能性を発見できるようになる	作品関連の資料収集	240
第 9 回	視覚伝達の多様性（3） 下図、着色	視覚伝達の様々な可能性を表現できるようになる	作品関連の資料収集、アイデア出し	240
第 10 回	視覚伝達の多様性（4） 着色、完成	視覚伝達の様々な可能性を表現できるようになる	作品制作	240
第 11 回	視覚伝達の多様性（5） 屋外撮影	視覚伝達の様々な表現の可能性を発見、構想、展開できるようになる	作品のストーリーを構想	240
第 12 回	視覚伝達の多様性（6） タイトル、キャッチコピーを考案する	視覚伝達の様々な表現の可能性を発見、構想、展開できるようになる	作品のストーリーを構想	240
第 13 回	視覚伝達の多様性（7） レイアウトチェック	視覚伝達の様々な表現の可能性を発見、構想、展開できるようになる	プレゼンテーション準備	240
第 14 回	視覚伝達の多様性（8） プレゼンテーション、講評	視覚伝達の様々な表現の可能性を発見、構想、構築、展開を自分の言葉で表現できるようになる	プレゼンテーション準備	240
第 15 回	デザイン企画（1） テーマに沿ったリサーチ	テーマに沿ったリサーチをもとに「美」を発見できるようになる	作品関連の資料収集、アイデア出し	240

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第 1 6 回	デザイン企画（2） リサーチボードを創る	テーマに沿ったリサーチをもとに「美」を構築できるようになる	作品関連の資料収集、アイデア出し	240
第 1 7 回	デザイン企画（3） コンセプトを決定する	テーマに沿ったリサーチをもとに基本思想となる「コンセプト」を立案できるようになる	作品関連の資料収集、アイデア出し	240
第 1 8 回	デザイン企画（4） アイデアスケッチ①	テーマに沿った基本思想をもとに自由な発想ができるようになる	作品関連の資料収集、アイデア出し	240
第 1 9 回	デザイン企画（5） デザイン画①下図制作	テーマに沿った基本思想をもとに美しいデザイン表現ができるようになる	作品制作	240
第 2 0 回	デザイン企画（6） デザイン画①制作	テーマに沿った基本思想をもとに美しいデザイン表現ができるようになる	作品制作	240
第 2 1 回	デザイン企画（7） デザイン画①制作	テーマに沿った基本思想をもとに美しいデザイン表現ができるようになる	作品制作	240
第 2 2 回	デザイン企画（8） デザイン画①制作	テーマに沿った基本思想をもとに美しいデザイン表現ができるようになる	作品制作	240
第 2 3 回	デザイン企画（9） アイデアスケッチ②	テーマに沿った基本思想をもとに自由な発想ができるようになる	作品関連の資料収集、アイデア出し	240
第 2 4 回	デザイン企画（10） デザイン画②下図制作	テーマに沿った基本思想をもとに美しいデザイン表現ができるようになる	作品制作	240
第 2 5 回	デザイン企画（11） デザイン画②制作	テーマに沿った基本思想をもとに美しいデザイン表現ができるようになる	作品制作	240
第 2 6 回	デザイン企画（12） デザイン画②制作	テーマに沿った基本思想をもとに美しいデザイン表現ができるようになる	作品制作	240
第 2 7 回	デザイン企画（13） デザイン画②制作	テーマに沿った基本思想をもとに美しいデザイン表現ができるようになる	作品制作	240
第 2 8 回	デザイン企画（14） デザイン画②制作	テーマに沿った基本思想をもとに美しいデザイン表現ができるようになる	作品制作	240
第 2 9 回	デザイン企画（15） プレゼンテーション	テーマに沿ったリサーチから、デザインプロセス・表現を経て、新しい美の提案ができるようになる	プレゼンテーション準備	240
第 3 0 回	デザイン企画（16） 講評	問題点の理解とデザインプロセスから、独自のデザイン表現による解決法を導くことができるようになる	プレゼンテーション準備	240